

# 名古屋市公会堂 クラシック廣間 Vol.9

## 聖夜を彩る弦楽器の調べ

### 事業レポート

クリスマスイブの12月24日（土）、9回目となる名古屋市公会堂ロビーコンサートを開催しました。当日の会場の様子をご報告します。前回までのレポートもあわせてお読みください。



今回は初めて、公会堂を離れて「出張コンサート」として開催しました。

会場となったのは、同じ鶴舞公園にある鶴舞中央図書館。普段は新聞コーナーとなっている1階ロビー奥に椅子を並べて、さあ準備完了です。

いよいよ開演です。

この日の出演は名古屋芸術大学在学・出身のフルート四重奏団で、新野智子（フルート）、富田祥子（ヴァイオリン）、大竹温子（ヴィオラ）、坂上諒（チェロ）の皆さんです。

開館中の図書館ですから、読書をされている方の妨げにならないよう配慮して、穏やかな音色のこの編成を選びました。





演奏の合間には、いつものように曲の解説や楽器紹介を行いました。この日の出演者は皆とても説明がじょうずで、「よくわかった」と好評でした。



演奏曲目は、フルート四重奏曲第1番二長調より第1楽章（D.チマローザ）、クリスマスらしい選曲でアヴェマリア（J.S.バッハ）、バレエ組曲『くるみ割り人形』より抜粋（チャイコフスキー）、クリスマス・メドレー（ジングルベル～サンタが街にやってくる～ホワイト・クリスマスなど）ほかで、聞き覚えのある親しみやすい曲に、たまたま図書館を訪れた人も足を止めて聴き入っていました。

ガラス張りの背景は、鶴舞公園の豊かな緑。たまたまこの期間は工事中だったため、フェンスが少し気にはなりますが…。

歴史的雰囲気の中で楽しむ、いつもの公会堂でのロビーコンサートとは趣が異なりましたが、めったにない機会の図書館での生演奏も、とても喜んでいただけました。



名古屋市公会堂はもうすぐ4月から、改修工事で2年間の休館に入ります。その間、ロビーコンサートのシリーズもお休みですが、今回お陰さまで大変ご好評をいただいたことから、来年のクリスマスにも鶴舞中央図書館で同じように公会堂から出張コンサートをすることになりました。

---

以下にごく一部ですが、アンケートにお寄せいただいた皆様の感想をご紹介します。

- クラシックを初めて聞きました。興味が湧きました。
  - 全部すばらしいです。よかったです、ブラーボ。がんばってくれてうれしいです。
  - 弦楽器とフルートのやさしい音色が、心をいやされました。
  - 身近な曲を分かりやすい解説で楽しかったです。
  - とっても良かったです。知っている曲が多いのも嬉しかったです。来年も是非！！
  - 図書館内というのが音響としてどうなのかよくわからないが、他の利用者に迷惑をかけることなく素敵な音楽に一時、浸れたクリスマスイヴでした。
  - とってもよかった。素敵なクリスマスプレゼントありがとうございます。是非図書館での開催をお願いします。
  - 立ち見で少しつらかったので途中退場せざるを得なかったのが残念…。
  - 科学館のプラネタリウムが満席で、急きょ来てみたのですが、とても満足です。
  - 若手によるカルテット、こういった演奏が身近で度々あるとうれしいですネ。
  - 名古屋市公会堂のことも初めて知ったので、次回のコンサートも機会があれば、また聴きに行きたいです！
- 

ロビーコンサートの魅力はクラシックファンだけでなくどなたでも気軽に聴けること。

また、舞台との距離が近く、演奏者自身による曲目解説などのトークもあり、演奏家をより身近に感じることができます。

次回は3月25日（土）14時、いつもの公会堂1階ロビーでの開催です。改修工事前の最後の「いったんサヨナラ公演」ですので、是非ご来場ください！